

電 設 新 聞

発行所
 社団法人 福島県電設業協会
 大槻 郵便番号 960
 福島市松浪町9-6
 (福島県電設業協会)
 電話 (0245)33-6226
 編集印刷 南福島タイムズ社
 福島市御山字井戸上64-5

中国債
 フォーランド
 日興証券
 福島支店
 福島市大町4の4
 0245-22-7111

友田副知事と懇談会

県空衛協と合同で実施



本協会は九日福島市で、(財)県空調衛生工事業協会と合同で友田副知事を囲む懇談会を開き、公共工事における建築物の建設促進、また地元県内業者の育成、優先活用等について要望した。これに対し友田副知事は、「今後とも適時対応していきたい」と述べ、前向きな姿勢を示した。

地元業者活用を要望

会長ら協会の現況を説明

も「六十三年度については大型の箱物が少ないようですので、来年度以降積極的に大型の箱物プロジェクトに取り組みたい」と述べ、地元業者の活用をお願いしたい」とあいさつした。

これに対し友田副知事は、「皆様方の技術水準も向上され、県の大きな箱物の建設についてもぜひ仕事をしたいと思っております。今後ともますます御努力をいただきたい」と述べ、この数年の発注

工事量を振り返ると山岳が多いと思えます。ここにきて大きな箱物が終わった感がありますが、また新しい波が来そうな感じがいたします。

このほか、これまでに引き続き市町村営工事の分離発注促進、そして最近大きな問題となってきた若年技能者不足の現状を説明しながら懇談した。

総務委員会を開催

会員の賃金水準等課題に

第三回総務委員会が、十一月二十九日午後四時から福島市飯坂町のホテル楽楽で開かれ、当面する諸問題について協議した。

の事業活動経過報告と予算の執行状況について事務局から説明を受け、これを了承した。特に事務的手続きについて打ち合わせをした。また、今後の課題として、各社の給与や賞与の支給状況を委員会の場で検討し、ある程度のラインづくりを行い、有能な人材確保に努めることとし、調査研究を進めていくことを確認した。



建築に関わる諸問題を話し合おうと十二月七日午後二時から福島市の県建設センターで「建築問題懇談会」が開かれ、本協会から遠藤雄蔵副会長ら五名が出席した。

当日は、県から佐藤昭夫住宅課長、細川貞雄副課長ら七名、業界側からは県建設業協会、県建築士事務所協会、県空調衛生工事業協会、それに本協会など、十九名が出席した。

佐藤、細川両課長のあいさつのあと懇談に入り、最近大きな問題となっている技能労働者不足や高齢化、また若年入職者の確保等について、出席者それぞれ立場から意見を述べたが、事態は深刻なことが確認された。そしてこの問題は、魅力ある業界づくりこそが解決への道であるという認識から、労働時間の短縮や賃金面での改善が必要である。しかしそれ以前に取り組まなければならない問題も多いため、「当面は、制度を含めた条件づくり」(細川副課長)に本腰を入れることが大切との点で大かたの一致をみた。

このほか、建築確認申請等数々の許認可事務が煩雑化しており、浄化槽設置の際の利水権や市街地における電波障害

技能者不足が深刻

建築問題懇談会開く

本協会からの出席者は次の通り。

遠藤雄蔵(遠藤電機商会)
 石井正一(吉田電工) 渡辺博治(中央電気) 吉田新市(吉田電気工業) 高橋隆男(協会技術顧問)

△郡山支部の陸奥電設株式会社は、十一月一日付で社名変更を行い、ムツ電株式会社となった。

▽白河支部の南河田電気工事店は、このほど組織変更と社名変更を行い、東田電気工業(株)となった。

吉田電気工業
 ら支部長表彰
 雇用改善推進大会
 今回で第四回となる福島県建設業雇用改善推進大会が、十一月二十二日午後一時半から、福島市土湯温泉町のサンスカイツで開かれ、建設業界の発展に努めたい」と決意を述べた。

続いて表彰が行われたあと佐藤静雄県出納長(知事代理)らが祝辞を述べ、また事務局からは、今年四月から十一月までの建設業雇用改善推進事業の実施概要報告を行った。そして恒例となった事例発表では、柳加地和組の折原義松労務管理部安全担当課長が「わが社における雇用改善の取り組みについて」をテーマに、冬季労働災害防止強調期間の実施などについて説明した。



表彰を受ける吉田氏

技術で創造する
National 松下電工

従来器具のひどい映り込み例
 OAコンフォート・CLASSIの映り込み例

OAコンフォート(CLASS-I)FA42600SUH
 40W蛍光灯2灯 ¥35,000

「あかりを隠して、データを見せる。」

●商品のお問い合わせは、(〒963)郡山市字石塚111番地 松下電工・福島電材営業所 ☎0249(44)3331へ。

あかりを隠して、データを見せる。

21世紀へ向けて飛躍

第6回電気工事業全国大会

第六回電気工事業全国大会が、十月十八日東京都において開催された。今年はいくつと、念願の電気工事二法改正施行後の大会とあって、成立を機会に「二十一世紀に向けて飛躍の第一歩」をスローガンに掲げ、全国から約一千名の組合員が参加、大会決議案を採択するとともに次回第七回全国大会は来年十月十九日名古屋で開催することが決定した。



第六回電気工事業全国大会は、全日本電気工事業組合連合会(米沢秋会長)が創立三十周年を迎えた記念すべき年とあって、十月十八日東京都紀尾井町の「ホテルニューオータニ」で全国五万人組合員の代表及び青年部代表一千余名が参加して盛大に開かれた。



表彰を受ける池添氏

当日は午前中青年部の研修会が行われ「社会的地位の向上」をテーマに活発な意見交換が行われた。

午後一時から評論家の竹村健一氏が「二十一世紀への経済展望」と題する記念講演を行ない講演終了後大会の幕が閉ざされた。

あいさつに立った米沢会長は連合会結成後の三十年の足跡を振り返り、その殆んどが電気工事二法改正に向けての戦いだったと力説するとともに、高度情報化、技術革新が目まぐるしく変転し、業界環境は厳しいが、インテリジ

エントビル、工場のコンピュータ化、家庭のホームオートメーション化などにみられるように、ハイテク電機を駆使した電気設備工事の占めるウエートが高くなってきている業界は常に五年、十年先に目を向け、新しい技術の習得と経営体質の改善を図らなければ、大企業との格差が益々拡大するばかりである。今後直



本県工組から参加者

面する諸問題と合せて、二〇〇V配線、ニューメディアなど新技術の習得、後継者の育成に取り組みなければならぬと述べた。

後も伸びられないだろうと、言いつ言葉には、私も大変感動した。正にその通りだと、思う。人より先に先進技術を導入し企業防衛を図らなければならぬのではないのか。全日電連会長の挨拶では多年にわたり電気工事業界の願望だった電気二法が改正され、昭和六十二年九月に法改正され本年九月一日より適用された。

電気工事士法においては、第一種電気工事士制度が新設されて、自家発電、ネオン工事等特殊電気工事法の適用を受けるとなり、そのため免許取得者特別経過措置

試験・講習日程決まる

電気工事士など3資格

電気技術者試験センターは、昭和六十四年度の第一種電気工事士試験、第二種電気工事士試験、第三種電気工事士試験の試験日程を発表した。

- 第一種電気工事士試験
 - ▽願書受付 六十四年八月八日
 - ▽試験 六十四年十月八日
- 第二種電気工事士試験
 - ▽願書受付 六十四年三月十日
 - ▽試験 六十四年五月二十八日
- 第三種電気主任技術者国家試験
 - ▽願書受付 六十四年六月一日
 - ▽試験 六十四年八月五日

またこれに伴い、第一種電気工事士資格取得講習会(県電気工事業組合、電設工業協会、日本電気協会等の主催)と二級電気工事技術者特別研修(主催・財建設業振興基金)が実施されることになった。

このうち第一種電気工事士資格取得講習会は、県内で、二月の間に四回開かれ、約六百五十名が受講する予定。またその後四月から六月までに、各講習会の日程は次の通り。

- 第一種電気工事士資格取得講習会
 - ▽一月十九、二十日 郡山市労働福祉会館(郡山市)
 - ▽一月二十六、二十七日 郡山市労働福祉会館(郡山市)
 - ▽二月九、十日 県青少年会館(福島市)
- 第二種電気工事技術者特別講習会
 - ▽一月十九、二十日 郡山市労働福祉会館(郡山市)
 - ▽一月二十六、二十七日 郡山市労働福祉会館(郡山市)
 - ▽二月九、十日 県青少年会館(福島市)

位と技術の向上を図ろう」の二つのテーマを中心とする決議文を読みあげ、満場一致で採択した。

また来年の第七回全国大会は名古屋で開催することを決め、大会の幕が閉じられた。

引き続き夕食会に入り和気あいあいの懇談パーティが開かれた。

さる十月十八日第六回電気工事業全国大会が東京都において開催された。今年はいくつと、念願の電気工事二法改正施行後の大会とあって、成立を機会に「二十一世紀に向けて飛躍の第一歩」をスローガンに掲げ、全国から約一千名の組合員が参加、大会決議案を採択するとともに次回第七回全国大会は来年十月十九日名古屋で開催することが決定した。

「電気工事業界の今後の推移」と題して「世相を切る」放送でおなじみの評論家竹村健一氏の話を耳をかたむけた。

午後三時より大会式典に「いわき地区電気工事協同組合理事長 友部嘉夫」

成して魅力ある電気工事をめざそう」「情報化時代に

はいたらどうか。それは、ハイテクの技術を持取り

第一種電気工事士制度が新設されて、自家発電、ネオン工事等特殊電気工事法の適用を受けるとなり、そのため

また業法においては、一般電気工作物の工事と、自家発電工作物の工事が取り扱われるので、変更

提出先及び問い合わせ先 財団法人東北電気保安協会

National/Panasonic

映像・音声システム機器のプランニングのお問い合わせは...

福島ナショナル情報システム株式会社
郡山市国景二丁目1番11号 TEL (0249) 23-1710

松下電器産業株式会社 システム営業本部 東北支店
仙台市国分町3-1-11 TEL (022)223-5111

東芝一般換気扇

セレクトファン2機種

●業界初のワンタッチ着脱方式

VFH-20AN (20cm) ¥11,100 (埋込寸法25cm角)

VFH-25AN (25cm) ¥12,600 (埋込寸法30cm角)

●低騒音 ●大幅な省電力化実現 ●白を基調にした薄形デザイン

いま輝いています

MARUMOの舞台TV照明設備

小さなスポットライトから、コンピュータ制御の記憶付調光システムまで、舞台照明のすべての分野でMARUMOは、今日もあなたの製造の現場で、お役にたっています。

MARUMO ELECTRIC CO., LTD. 丸茂電機株式会社

本社・営業部 〒101 東京都千代田区神田真田1-24 TEL 03-252-0321

大阪営業所 〒130 大阪府北区野村9-6東梅田ビル TEL 06-312-1913-1922

名古屋営業所 〒460 名古屋市中区栄9-11中井ビル TEL 052-263-7425

福岡出張所 〒810 福岡市中央区大名1-14 45福岡地ビル TEL 092-741-4762

広島出張所 〒734 広島市安芸区10-2広島建設工業ビル内 TEL 082-252-1600

電気設備の総合メンテナンスは当協会に!

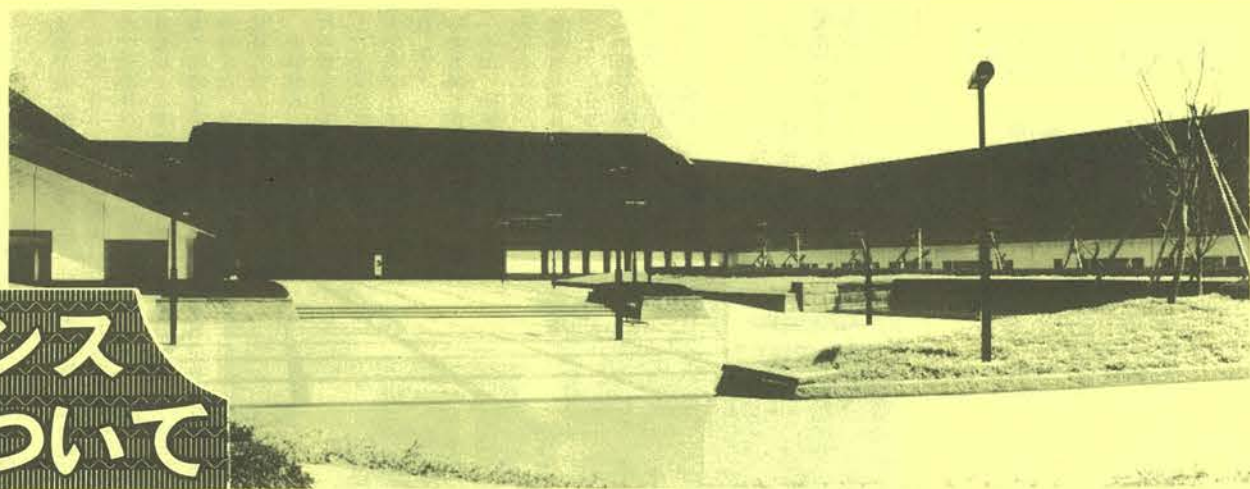
当協会は、自家発電設備の保安管理業務のほか、変圧器、リレー等の試験や非常用予備発電装置の点検、省エネの調査分析など幅広く行っております。何なりとお気軽にご利用下さい。

財団法人東北電気保安協会

福島市 5-6 (0245)357-2177
郡山市 5-6 (0245)357-2161
南会津市 1-0-6 (0244)22-3568
安中市 2-1-1 (0249)32-6054
磐前町 2-4-7 (0248)22-6066
会津若松市 8-6 (0246)23-8815
白河市 8-1-3 (0242)26-5637

本協会主催

第3回
工事施工体験発表会より



防犯警報監視システムと施工について

発表の対象となった工事現場は六十二年十月にオープンした福島県立博物館建設(火災報知その他設備工事)です。施工場所は、会津若松市城東町八番地内にあり、鶴ヶ城三の丸跡に位置し、風土などの自然環境と調和を図るとともに、敷地をとりまく歴史的環境との調和をも配慮した建物であります。

蔵を思わせる博物館

出来ばえ向上に努力

県立博物館は、敷地面積三七、九三八・四平方メートル、鉄骨鉄筋コンクリート造り二階建、のべ一〇、九七八・七平方メートルの「蔵」を思わせる建物です。

部門面積では、収蔵部門が二、二九四・八平方メートル、全体の二〇・九%、展示部門二、九八八・六平方メートル(二七・二%)、サービス共用部門二、四一四・八平方メートル(二二%)、研究部門七、八八・三平方メートル(七・二%)、教育普及部門五、九〇・六平方メートル(四・七%)、管理部門七、一九・五平方メートル(六・六%)、機械部門一、二五三・一平方メートル(一一・四%)であります。

監視カメラ制御盤で集中制御

監視システムの概要

監視システムの概要ですが、本装置は館内の防犯を目的とした警戒監視システムで「防犯センサー監視カメラ並びに照明盤」との連動により防犯監視制御盤、監視カメラ制御盤で集中監視制御を行うものです。館内に設置した機器は次の通りとなります。

- ▽防犯設備
 - (1)電波式センサー一六一台
 - (2)シャッター用センサー一〇二台
 - (3)非常用押釦一個
 - (4)収蔵庫表示灯九灯
 - (5)電子サイレン一〇台
 - (6)防犯監視制御盤一面(プリンター装置付・グラフィックパネル式)
 - (7)防犯副監視表示盤一面(グラフィックパネル式)
- ▽ITV設備
 - (1)監視カメラ(白黒)二台(電動雲台付)
 - (2)同三台(半固定台付)
 - (3)監視カメラ制御盤一面(九インチモニター五台)
 - (4)副監視モニター盤一面(一四インチモニター五

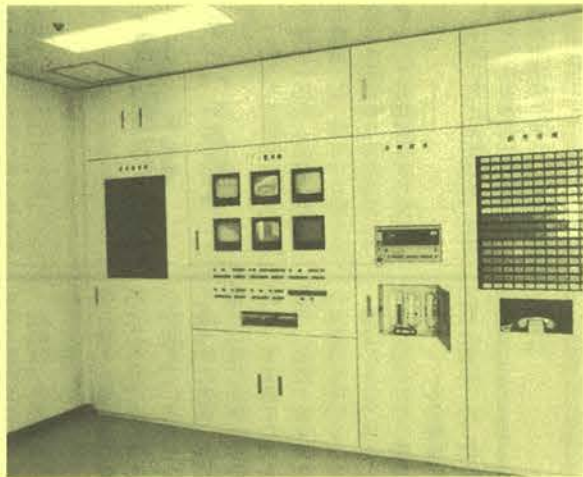


(株)富士工業商会
中島 勝

観点から施工前に現場研修会を設計者及び各業者の担当者で行いました。

2カ所で研修

研修場所は仙台、盛岡の両都市で仙台では五十六年に開館した宮城県立美術館、さらに仙台市立博物館盛岡では市立中央公民館と岩手県立博物館を見学する



警備員室の監視制御盤

空間を立体的に監視

館内に設置してある電波式センサーは、空間を立体的に監視できるセンサーで検出器から電波で一定の警戒エリアを形成し、エリア内に導電性の移動物体(人間等)があれば、ドップラー方式(周波数検出方式)により検知し警報を発生させます。館内に設置した電波式センサー、シャッター用センサー、その他収蔵庫表示灯を含めて監視制御を行います。

適正な人員配置で工事を遂行

工期は五十九年七月十三日から六十二年三月二十五日までの二十ヶ月でありましたが、実際現場での作業は六十年三月頃からコンクリート工事に入る正月十三ヶ月余りであり、躯体工事と仕上げ工事が並行する状況でありました。そこで工程管理を十分に把握し、資材の手配、官公庁の届出、また関係業者との打ち合わせを密にし、手もどりのないよう、適正な人員配置で工事を遂行しなければなりません。

社会のニーズに応え 省エネに貢献する..... **Aichi**

各種トランスの **愛知電機**
高圧スイッチの **大垣電機**

(発売元)
愛知電機商事(株) 仙台営業所
仙台市宮町1丁目1-20
TEL 022-221-5576

三菱照明器具・換気扇

三菱電機販売会社
東北三菱電機商品販売株式会社

福島支店 TEL(0245)34-7121
郡山支店 TEL(0249)59-6060
いわき営業所 TEL(0246)26-0211
原町営業所 TEL(0244)22-8821
会津営業所 TEL(0242)27-4425

TAKAOKA

フル容量で、フルラインアップ

無停電電源装置
クリーンUPS
●クリーンUPS 3KV

■低損失形変圧器
■課電表示器
■受変電設備、システム製品、水処理その他の環境設備

コンピュータシステムのニーズに応える
株式会社 高岳製作所
福島営業所 TEL0249(33)7709
〒963 郡山市駅前1-14-21(郡山花椿ビル)

時代が、熱い注目。
HIDライティング。

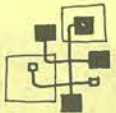
道路、スポーツ、工場はもとより、ビル、大規模施設、ショップ照明にいたるまで。そのパワーと、その多彩さに、いまそのニーズは高まっています。とくに、アイ マルチハイエースは演色性に優れ、文化・商業施設に幅広く利用されています。

●アイ マルチハイエース ●アイ スペシャルクス
●アイ クリーンエース ●アイ サンルクスエース

光の総合メーカー
EYE 岩崎電気

本社/〒105 東京都港区芝3-12-4
03(452)5351(大代)
郡山営業所/〒963 郡山市葉根1-21-17
0249(33)5308(代)

協会のうごき

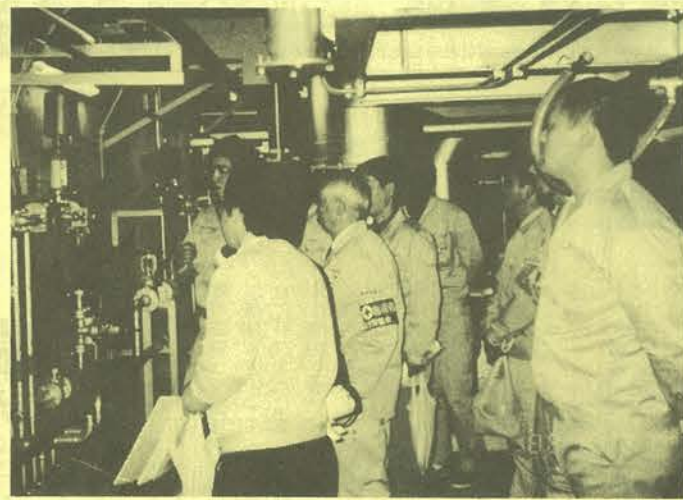


- 10月
- 11日▷前県建産連会長故菅家忠男殿告別式(会長ほか)会津若松市
- 12日▷福島地域電力懇話会定期総会(専務理事)福島グリーンパレス
- 16日▷福島タイムズ社主催親善野球大会(福島支部参加)松川野球場
- 22日▷県建産連正副会長会議(会長)建設センター
- 25日▷昭和64年度県予算編成要望聴取会(会長)県庁
- 27日▷同上(会長)県庁
- 28日▷相談役会議 電協会館
- 11月
- 4日▷県建産連事務局長会議(高橋技術顧問)建設センター
- ▷公共建築懇話会準備会(高橋技術顧問)建設センター
- 22日▷第4回福島県建設雇用改善推進大会(専務理事)サンスカイつちゆ
- 25日▷吉田惣七氏古希、渡辺清吉氏還暦祝賀会(会長)福島ビューホテル
- 29日▷第3回総務委員会 飯坂町ホテル聚楽
- 12月
- 1日▷日本電設工業会と懇談会(國津副会長・専務理事)仙台市
- 5日▷県建産連主催「建設業と消費税」講演会(会長ほか)建設センター
- 7日▷県土木部と元請施工4団体との懇談会 建設センター
- 8日▷昭和63年度中間会計監査 電協会館
- 9日▷副知事を囲む懇談会(正副会長)福島市
- 10日▷福島タイムズ社主催新春座談会(会長)杉妻会館

会津支部(新田一男支部長は、十月二十一日に、会津若松市で建設中の会津地区広域事業組合「焼却処理場建設現場」で研修会を開いた。

研修には、支部会員各社から現場代理人ら四十名をはじめ、会津地区広域事業組合から中村博事務局長ほか四名、そして会津若松市建築課の片山邦智技査と長山圭一技師が参加した。

午前九時すぎ現場に集合した一行は、研修室でまず中村事務局長のあいさつ、各担当の監督から施工概要の説明を受けた。このあと新田支部長が「今回の研修で集中管理システムの状態を十分研修して下さい」と訓示し、現場に入った。



センサー計器類を見学する参加者

集中管理システムを学ぶ
会津支部が研修会開催

そして研修室にもどった一行は、広域事業組合の冠木育施設課長から「我々の施設の内容も変化を続けており、特に電気設備は著しく進歩している。今後も特殊性を持った技術が要求されること予想されるので、そのためにも研修の機会を絶えず持ち、技術の研鑽をしていただきたい」と話した。

(3面からつづく)

足場を盛替しながら上部より順序よく作業ができるよう、建築はもとより他の業者と協議し共同協議しながら進められた。器具取付の問題点としてセンサーの機能上他の設備も含めて振動がセンサーに伝わらないよう対策を考えた。

博物館は周囲の自然に調和し、蔵を思わせる建物でありまして、内部はエントランスホール展示ロビー廻りの床は花崗岩ジェットバナー仕上げは、凝灰岩のリップ付で心を和らげ落ちついた雰囲気であり、また展示室廻りは部屋全体を黒色で統一し天井面はルーバ及びメッシュ天井仕上げであり、建築、電気設備が一体と

なり建築仕上げと調和できるとの総評を受けた。

会津支部では、このような現場研修会を毎年開いている。今回の対象となった会津地区広域事業組合「焼却処理場建設」は、来年一月末日の完成へ向け、さる六十一年

「職業能力開発の新たな展開・変化に対応する人材育成をスローガンに行われた昭和六十三年度県技能フェスティバルの表彰式が、十一月九日午後一時半から福島市の県自治会館で行われた。

はじめに友田副知事らがあいさつしたあと表彰に移り、今年度の県卓越技能者をはじめ、先に開かれた県一級技能士競技大会での入賞者ら合わせて六十名に表彰状が手渡された。



新田一男氏

このうち当協会会津支部長の新田一男氏(会津若松市・光電設)は、長年の功績が評価され職業能力開発事業功労者として知事感謝状を受けていた。

表彰のあと来賓祝辞、受賞者代表の謝辞などが行われ、技能者育成に対する気運を盛り上げた。

共同保守管理を推進
県電気工事工組で会合

この会議では、中島理事長が「きめ細かな勧誘を行い、今年も保守管理業務契約推進コンクールで良い成績を残したい」とあいさつ、協議に入った。

そして事務局から共同保守管理業務の現況、業務推進に伴う諸問題について説明を受けたあと、十二月から三月月間に全日本電気工事工組連合会の主催で実施される契

福島労基局が通達
労災防止活動を強化

一建設業で死亡災害多発

福島労働基準局は、このほど「労働災害防止活動の強化」についての通達を、事業者団体等に出した。

同局は、さる六月にも同様の通達を出していたが、その後も労働災害が減少するどころか、逆に増加の兆しが見えていることを憂慮し取られた措置。特に建設業では死亡災害が多発しており、事業場での安全衛生管理の徹底や安全衛生教育の実施等と呼びかけている。

通達の主な内容としては、▽KYT、ツールボックスミーティング等により、作業員に対する安全衛生教育を実施

共同保守管理を推進
県電気工事工組で会合

この会議では、中島理事長が「きめ細かな勧誘を行い、今年も保守管理業務契約推進コンクールで良い成績を残したい」とあいさつ、協議に入った。

そして事務局から共同保守管理業務の現況、業務推進に伴う諸問題について説明を受けたあと、十二月から三月月間に全日本電気工事工組連合会の主催で実施される契

の高揚、就業制限業務、作業主任者を選任すべき業務における有資格者による業務の遂行徹底を図ることなどをあげている。

また特に防災団体等については、幹部による工事現場安全パトロールの実施や会員事業場に対する指導・援助として次の事項をあげている。

- ▽安全パトロールの実施
- ▽元方事業者、下請事業者が一体となった災害防止協議会の開催
- ▽足場の設置、手すり、作業床の適正な取付け等墜落防止措置の徹底
- ▽バックホー等車両系建設機械との接触防止
- ▽掘削工事における土止め支保工の設置等土砂崩壊防止措置の徹底
- ▽工用エレベータ等機械設備の点検整備
- ▽仮設機材の点検と安全確保の徹底

約推進コンクールで二百件の契約目標に向けて、各組合員が取り組むことを確認した。

電気技術総合コンサルタント!!

自家用電気施設のごことは、お気軽に、ご相談下さい。

社団法人 **東北電気管理技術者協会**

福島県支部 郡山市水門町8 電話0249-44-3431

福島電気管理センター 福島市笹谷桜水37-4 電話0245-57-5877

いわき電気管理センター いわき市好間町上好間馬場前39 電話0246-36-2105

若松電気管理センター 会津若松市日新町1-39 電話0242-28-7848

原町電気管理センター 原町市国見町二丁目51-3 電話0244-22-3074

郡山電気管理センター 郡山市水門町8 電話0249-44-3431

事業本部 仙台市花京院二丁目1111プレジデントビル電話0222-61-6015

電線・ケーブル

三菱電線工業株式会社
矢崎総業株式会社
東日電線株式会社
品川電線株式会社
三和電線株式会社

丸吉電機株式会社

取締役社長 吉田 悠

仙台支店 〒983 仙台市卸町3-5-6
TEL(022)284-3035-8

本社 〒105 東京都港区芝3-24-12
TEL(03)453-5331

責任分界点・工場構内分岐点の区分開閉器に!

過電流ロック形
高圧気中負荷開閉器
7200V 100・200・300・400A
KLT-G-K形

株式会社 戸上電機製作所

仙台営業所 〒980 仙台市中央1丁目2-3第一ビル
☎022(261)2261 Fax022-261-2263

配電盤専門メーカー
Furukawa

配電盤・制御盤・分電盤
FMA-C監視制御システム・FMA-C計測システム
FMA-C-μマイコンコンピュータ・FMA-C-MSシーケンスコントローラ
F55-8A自動力率制御装置・データロガ・ロードチェッカ

板金から組立まで一貫作業の

古川電気工業株式会社

代表取締役社長 茂泉 嘉佐

本社 仙台市屑町2丁目1-10 TEL(022)236-3327代983

工場 仙台市屑町2丁目1-10 TEL(022)236-6317代983

支店営業所 東京、仙台、盛岡、青森、秋田、札幌

郡山営業所 福島県郡山市並木4丁目5-2 TEL(0249)34-0859代963

所長 松田 貴充

高低圧配電盤・自動盤・監視盤・計装盤
分電盤・コントロールセンター・その他

株式会社 山形電機製作所

福島営業所
所長 高橋 実

〒960-11 福島市大森字宮ノ前55の14
TEL(0245)46-1321 FAX(0245)46-1322

本社 山形市大字十字堂1318-5 TEL(0236)86-4316

営業所/山形・秋田・盛岡・仙台・福島・東京

技術開発で産業界に貢献する
配電盤製造業。

◆設計製造品目◆
高低圧キュービクル・高低圧配電盤・自動制御盤
非常用配電盤・計装盤・分電盤・その他

株式会社 三陽電機製作所

〒971 いわき市鹿島町久保一丁目1番地の1
TEL(0246)58-3801代
FAX(0246)58-3019